

## 平成16年3月期 第3四半期業績の概況(連結)

上場会社名 日本油脂株式会社 (コード番号4403 東証1部)

(URL <http://www.nof.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 中嶋 洋平

問合せ先責任者 経理部長 高林 建一 ( 03 - 5424 - 6600)

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における : 無  
認識の方法との相違の有無

## 2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

## (1) 売上高

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	百万円	%
平成16年3月期第3四半期	101,616	
平成15年3月期第3四半期		
(参考)平成15年3月期	136,309	

(注)売上高は、当該四半期までの累計値であります。

当期より「四半期業績の概況」を開示しますので、前年同四半期の数値及び増減率については記載しておりません。

## 〔売上高に関する補足説明〕

我国経済は、株価の回復等好調の兆しが見える一方、円高による輸出の減速懸念、あるいは石化原料等素材の高騰などマイナス要素もあり、直線的な回復とは言えない様相を呈しております。

当社を取り巻く事業環境も、一部関連需要業界に明るさが見えてまいりました一方、国内外における企業間競争の激化や、原料価格の上昇など必ずしも楽観を許さない状況でした。

このような状況のもと、引き続き販売体制の強化、高付加価値製品の拡販などに注力しました結果、当第3四半期(平成15年4月1日から平成15年12月31日まで)の連結売上高は計画通りに推移しました。特に化成製品事業における機能性素材、油脂製品事業における健康関連素材が順調に販売を伸ばしました。

この結果、当第3四半期の連結売上高は101,616百万円となりました。

## (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

平成15年10月27日付けの「固定資産の譲渡に関するお知らせ」で発表いたしましたように、現在稼働中の王子工場敷地(所在地:東京都北区)を都市基盤整備公団に譲渡することを決議し、翌28日に土地売買契約を締結いたしました。

これによる譲渡益見込み額20億円は、平成16年3月期の特別利益に計上いたしますが、平成15年11月20日に発表いたしました業績予想に織り込み済みです。

## 3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	140,000	7,600	4,100	20.42

当社グループの業績は概ね予想通りに推移しており、業績予想の見直しは行っておりません。

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。